

2. 建築物の外観を変更することとなる修繕、模様替え（壁面広告を含む）、色彩の変更・・・【例】集合住宅の外壁の修繕

(基本事項シート)

下松市景観形成基準 チェックシート

| | | | |
|--|--------------------|--|------|
| 届出者 | 下松〇△郎 | | |
| 行為の場所 | 下松市大字末武上〇〇〇 | | |
| 行為の目的 | 集合住宅の外壁の修繕 | | |
| 行為の種類 | 建築物 | <input type="checkbox"/> 新築、増築、改築又は移転 | シート① |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> 外観を変更することとなる修繕、模様替え（壁面広告を含む）、色彩の変更 | シート② |
| | 工作物 (プラント等・鉄塔等) | <input type="checkbox"/> 新設、増築、改築又は移転 | シート③ |
| | | <input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる修繕、模様替え、色彩の変更 | シート④ |
| | 工作物(広告塔類) | <input type="checkbox"/> 新設、増築、改築又は移転 | シート⑤ |
| <input type="checkbox"/> 外観を変更することとなる修繕、模様替え、色彩の変更 | | シート⑥ | |
| <input type="checkbox"/> 都市計画法第4条第12項に規定する開発行為 | | | シート⑦ |

【基本事項】

| 項目 | 景観形成基準 | チェック項目 (チェック例☑) | 適否* |
|---|---------------------------------|---|---|
| 基本事項 | ・周辺の景観との調和に配慮した景観まちづくりを基本とすること。 | 【該当する周辺の土地利用状況】 <input type="checkbox"/> 自然・田園地域(市街化調整区域等) <input checked="" type="checkbox"/> 住宅地域 <input type="checkbox"/> 市街地・商業地域 <input type="checkbox"/> 工業地域 | <input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適合 |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の景観に対し、突出した形態や色彩を避けるほか、敷地内縁辺部における植栽の配置などにより、周辺の景観との調和に配慮しているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺の家並みまちなみとの連続性や統一感の確保などの調和に配慮しているか。 <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| 【景観への配慮事項】 ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。 集合住宅の外壁の修繕にあたり、旧山陽道沿いの歴史的な風情に配慮し、和風の趣が感じられる外壁工事を行う。 | | | |

※「適否」欄は、記入しないこと。

※チェック項目が対象とならない場合は、「該当なし」欄にチェックする。

【建築物の外観を変更することとなる修繕、模様替え（壁面広告を含む）、色彩の変更】

| 項目 | 景観形成基準 | チェック項目 (チェック例☑) | 適否※ |
|--|--|--|---------------|
| 形態 意匠 | ・周辺の景観との調和に配慮し、 圧迫感を与えないよう工夫すること。 | <input checked="" type="checkbox"/> 隣接する建築物などと比べて、際立った外観となっていないか。 | ☐ 適合 ☐ 不適合 |
| | | <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| | ・外壁又は屋上に設ける施設は露 出させないようにし、建築物本 体及び周辺の景観との調和に配 慮した意匠とすること。 | <input checked="" type="checkbox"/> 歴史的なまちなみを形成している場所では、和 風の外観（屋根や外壁）を用いるなど、まちな みとの調和に配慮しているか。 | |
| | | <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| 【景観への配慮事項】 ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。 白壁風の壁と腰板張りの組み合わせによる和風な外壁とする。 1階部分に和風屋根を設置し、軒先を周辺と同じ高さとし、まちなみ景観の向 上を図る。 | | | |
| 色彩 | ・屋根及び外壁は、周囲の景観と 調和する落ち着いたある色彩を 基調とすること。 | <input checked="" type="checkbox"/> 建築物の外観（屋根や外壁）の色彩は、周囲の 景観との調和に配慮した落ち着いたあるものを 基調としているか。 | ☐ 適合 ☐ 不適合 |
| | | <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| | ・屋上工作物の色彩は、建築物本 体及び周辺の景観との調和を図 ること。 | <input checked="" type="checkbox"/> 屋上工作物の色彩は、建築物本体及び周辺の景 観との調和に配慮しているか。 | |
| | | <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 赤や黄色等の目立つ色をアクセントカラーとし て導入する場合は、各立面の面積の20%以内 とし、使用する色彩相互の調和、使用する量の バランスに工夫しているか。 | |
| 【景観への配慮事項】 ※景観形成に向けて具体的に配慮した事項を記載すること。 白い壁と板の自然の素材感を活かした外壁色とする。 | | | |
| その他 | ・壁面広告物を施工する業者は、 山口県屋外広告業に登録してい ること。（元請・下請とも必要） | <input checked="" type="checkbox"/> 壁面広告物を施工（模様替え含む）する場合 は、山口県屋外広告業の登録があるか。 <input type="checkbox"/> 該当なし | ☐ 適合 ☐ 不適合 |

※「適否」欄は、記入しないこと。

※チェック項目が対象とならない場合は、「該当なし」欄にチェックする。